

【補助の対象となる地下タンクの構造等】

○腐食のおそれが特に高い地下タンク

設置年数	外面塗覆装の種類	設計板厚
50年以上	<p>アスファルト (危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示(以下「消防法告示」という。)第4条の48第1項第2号に定めるもの。以下同じ)</p>	全ての設計板厚
	<p>モルタル (消防法告示第4条の48第1項第1号に定めるもの。以下同じ)</p>	8. 0mm未満
	<p>エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂 (消防法告示第4条の48第1項第3号に定めるもの。以下同じ)</p>	6. 0mm未満
	<p>強化プラスチック (消防法告示第4条の48第1項第4号に定めるもの。以下同じ)</p>	4. 5mm未満
40年以上50年未満	アスファルト	4. 5mm未満

○腐食のおそれが高い地下タンク

設置年数	外面塗覆装の種類	設計板厚
50年以上	モルタル	8. 0mm以上
	エポキシ樹脂又はタール エポキシ樹脂	6. 0mm以上
	強化プラスチック	4. 5mm以上 12. 0mm未満
40年以上50年未満	アスファルト	4. 5mm以上
	モルタル	6. 0mm未満
	エポキシ樹脂又はタール エポキシ樹脂	4. 5mm未満
	強化プラスチック	4. 5mm未満
30年以上40年未満	アスファルト	6. 0mm未満
	モルタル	4. 5mm未満
20年以上30年未満	アスファルト	4. 5mm未満

○補助の対象となる地下タンクの確認方法

地下に直接埋設された鋼製一重殻タンクのうち、「構造設備明細書」及び当該地下タンクを設置した際の「完成検査済証」で、地下タンクの「設置年数+外面塗覆装の種類+設計板厚」の組合せから、「腐食のおそれが高い（または、特に高い）地下タンク」に該当するか確認してください。